洪水に備えよう

《多摩川・浅川の水位危険度レベル》

水防団待機水位（指定水位）

大雨などにより、この水位を超えると水防関係機関が水防活動の準備に入ります。

氾濫注意水位（警戒水位）

洪水による災害の発生を警戒すべき水位。水防団の出動の目安となる水位です。

避難判断水位

高齢者・障害のある方・乳幼児など、避難に時間を要する方が避難行動を開始する基準となる水位です。

氾濫危険水位（特別警戒水位）

避難勧告発令の基準となり、家屋浸水等の被害を生じる氾濫のおそれがある水位です。

テレビ、ラジオなどで最新の気象・洪水情報に注意し、警戒を強めてください。また、避難に時間を要する方（高齢者・障害のある方・乳幼児など）とその支援者は避難の準備を整えましょう。

避難に時間を要する方とその支援者は避難を開始し、その他の方は避難の準備を整えましょう。
避難の際は、河川のそばやがけの近くなど、危険な場所は通らないようにしましょう。

速やかに避難所または近隣の安全な場所へ避難しましょう。避難経路の浸水や風雨の強まりなど、外出することで、かえって命に危険が及ぶような状況では、自宅の2階以上など、より安全な場所に避難しましょう。

《「家屋倒壊等氾濫想定区域（氾濫流）」「家屋倒壊等危険区域（氾濫流）」》

想定しうる最大規模の降雨があった場合等に、家屋の倒壊・流出等をもたらすような氾濫の発生が想定される区域です。本書のハザードマップ（P28～P51 参照）で確認できます。
この区域の方が避難する場合は、屋内安全確保ではなく、立ち退き避難をしましょう。

※家屋倒壊等氾濫想定区域（氾濫流）：国土交通省が指定した区域
※家屋倒壊等危険区域（氾濫流）　　：東京都が指定した区域
※河川沿いの地域については、この氾濫流とは別に河岸侵食により、家屋の倒壊・流出等が発生する可能性もあります。河岸侵食の区域については、国土交通省及び東京都のホームページ等でご確認ください。

多摩川　浅川　大栗川　河岸侵食
検　索　click !!

浅川圏域　東京都　河岸侵食
検　索　click !!